

2 市内で行われている事業や豊岡の人権について

[問1] あなたは、市の人権施策のよりどころとなる「豊岡市いのちへの共感に満ちたまちづくり条例」を知っていますか。(1つだけ○)

「豊岡市いのちへの共感に満ちたまちづくり条例」の認知度をみると、「知らない」が75.5%と高く、ほとんど認知されていない結果となっています。

性別にみると、「知らない」は、女性(79.2%)が男性(71.2%)より8.0%高くなっています。

年齢別にみると、「知らない」は年齢が下がるほど高くなっています。また、「名前は知っている」と「名前も内容も知っている」の合計は、70歳以上の35.7%が最も高く、20代の7.4%が最も低くなっています。

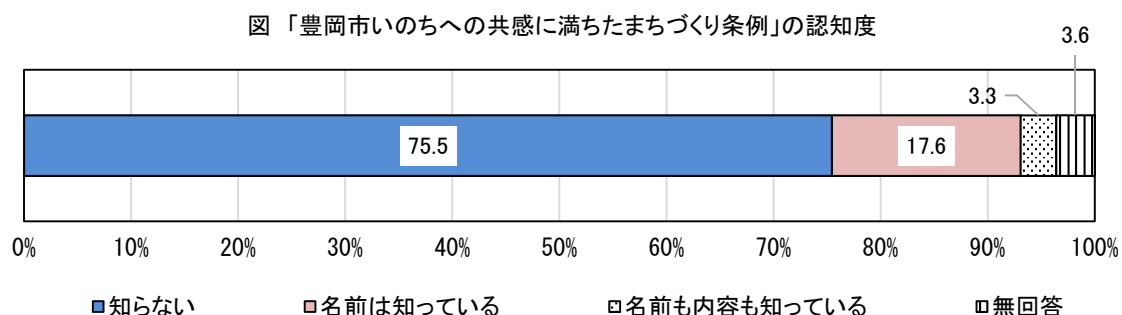


表 「豊岡市いのちへの共感に満ちたまちづくり条例」の認知度

		有効回答数	知らない	名前は知っている	名前も内容も知っている	無回答
性別	男性	493	71.2%	21.5%	4.3%	3.0%
	女性	559	79.2%	14.1%	2.5%	4.1%
	その他	1				
	合計	1,053	75.5%	17.6%	3.3%	3.6%
年齢別	20代	108	90.7%	3.7%	3.7%	1.9%
	30代	136	86.8%	7.4%	3.7%	2.2%
	40代	162	80.9%	15.4%	3.1%	0.6%
	50代	204	78.4%	12.7%	3.4%	5.4%
	60代	242	71.9%	24.4%	1.7%	2.1%
	70歳以上	202	56.4%	30.7%	5.0%	7.9%
	合計	1,054	75.4%	17.6%	3.3%	3.6%

[問 2] あなたは、次の人権啓発事業を知っていますか。(知っているもの、すべてに○)

豊岡市の人権啓発事業の認知度が最も高い結果となったのは、「人権標語・ポスターの募集と表彰」(48.5%)ですが、半数以上の人に認知されていない結果となっています。年2回全戸配布している「人権啓発誌『かがやき』」は、6割近い人が「知らない」と回答し、毎年定期的に開催している「夏休み映画鑑賞会」、「市民ふれあいのつどい」は、7割以上の人が「知らない」と回答しています。認知度が最も低い結果となったのは、毎年定期的実施している「人権擁護委員による街頭啓発」(6.0%)です。また、3割近い人が「いずれも知らない」と回答しています。

性別に認知度をみると、「夏休み映画鑑賞会」「人権標語・ポスターの募集と表彰」は、女性が男性より10%以上高くなっています。「いずれも知らない」は、男性(31.2%)が、女性(22.4%)より高くなっています。

年齢別に認知度をみると、「夏休み映画鑑賞会」「人権標語・ポスターの募集と表彰」は40代が最も高く、「人権啓発誌『かがやき』(年2回)の発行」「市民ふれあいのつどい」は年齢が上がるほど認知度が高くなっています。20代の44.4%、30代の38.2%が「いずれも知らない」と回答しています。

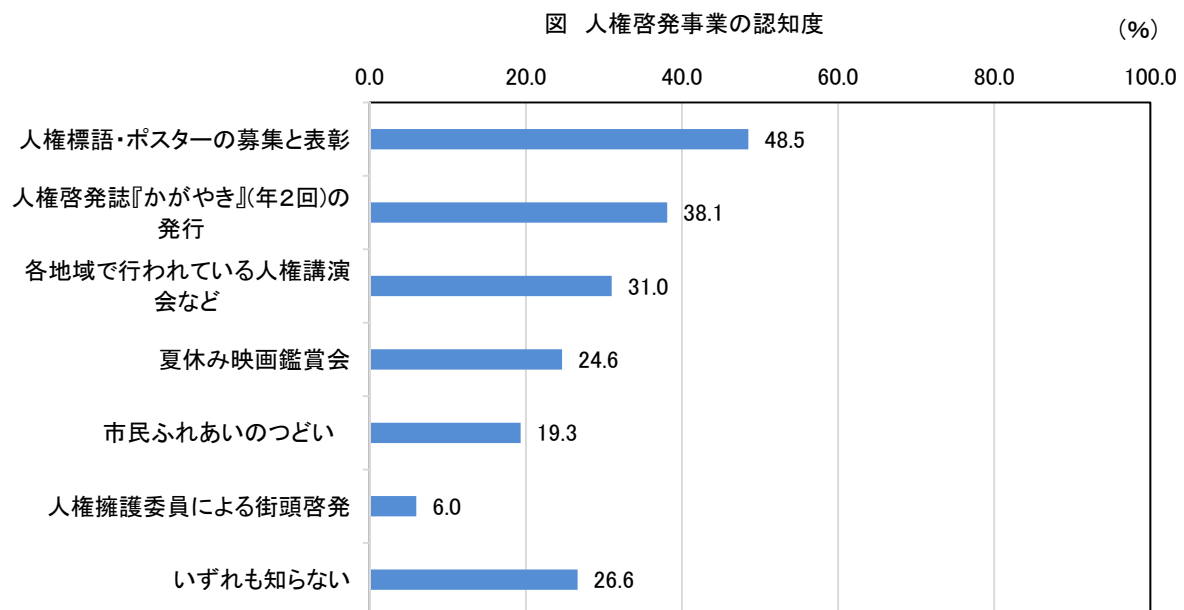


表 人権啓発事業の認知度

		有効回答数	人権啓発誌『かがやき』	夏休み映画鑑賞会	人権標語ポスターの募集と表彰	市民ふれあいのつどい	各地域の人権講演会など	人権擁護委員による街頭啓発
性別	男性	493	37.1%	19.3%	42.4%	20.9%	32.5%	8.7%
	女性	559	39.0%	29.5%	54.0%	18.1%	29.9%	3.6%
	その他	1						
	合計	1,053	38.1%	24.7%	48.5%	19.4%	31.1%	6.0%
年齢別	20代	108	16.7%	19.4%	40.7%	7.4%	13.0%	0.9%
	30代	136	22.8%	24.3%	40.4%	10.3%	15.4%	0.7%
	40代	162	40.1%	32.1%	61.1%	18.5%	34.6%	6.2%
	50代	204	41.7%	28.4%	52.0%	18.1%	39.2%	5.9%
	60代	242	43.4%	22.7%	50.8%	25.2%	38.8%	9.1%
	70歳以上	202	48.5%	20.3%	41.6%	26.7%	30.7%	8.4%
	合計	1,054	38.1%	24.7%	48.5%	19.4%	31.0%	6.0%
		有効回答数	いずれも知らない	無回答				
性別	男性	493	31.2%	3.0%				
	女性	559	22.4%	3.9%				
	その他	1						
	合計	1,053	26.6%	3.5%				
年齢別	20代	108	44.4%	3.7%				
	30代	136	38.2%	3.7%				
	40代	162	20.4%	0.6%				
	50代	204	22.5%	4.9%				
	60代	242	19.0%	2.9%				
	70歳以上	202	27.2%	5.0%				
	合計	1,054	26.6%	3.5%				

[問3] あなたは、次のところに相談できる窓口があることを知っていますか。(知っているものの番号すべてに○)

相談窓口の認知度をみると、「労働基準監督署」が68.8%で最も高く、次いで「社会福祉協議会」(45.9%)、「豊岡こども家庭センター」(44.3%)となっています。一方、認知度が低いのは、「隣保館」(6.8%)、「法務局常設相談所」(11.6%)です。

性別に認知度をみると、「青少年センター」「法務局常設相談所」「労働基準監督署」は男性が女性より6.0%以上高くなっています。一方、「こども支援センター」「豊岡こども家庭センター」「地域包括支援センター」、は、女性の方が男性よりもわずかながら認知度が高くなっています。

年齢別に認知度をみると、「社会福祉協議会」は60代と70歳以上、「豊岡こども家庭センター」は40代が6割近くに達し、「労働基準監督署」は40代から60代が7割を超えています。

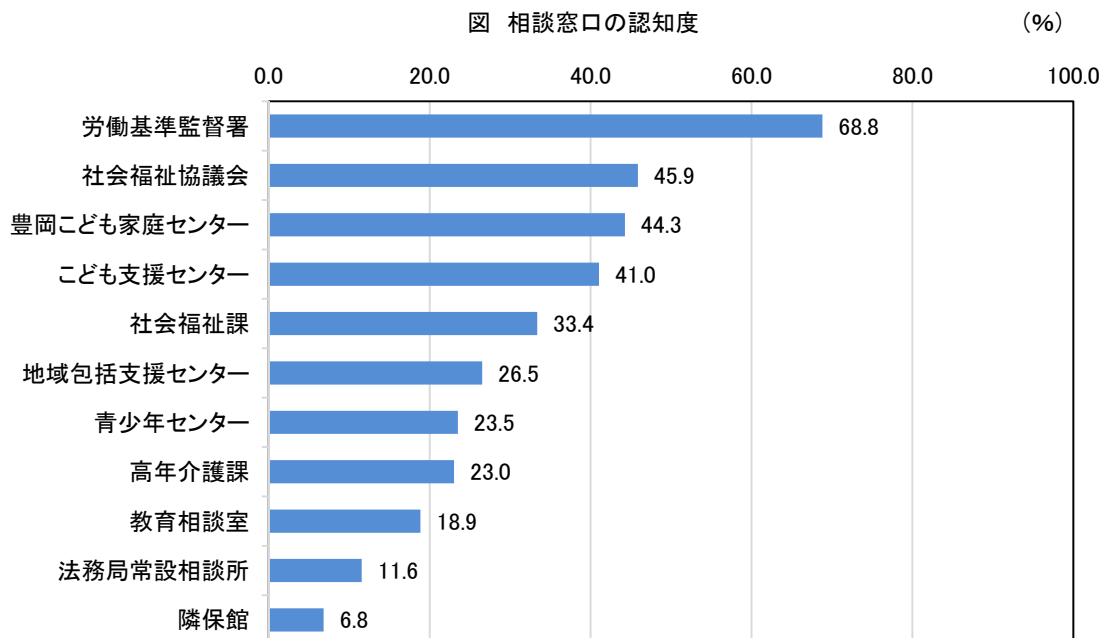


表 相談窓口の認知度

		有効回答数	青少年センター	こども支援センター	教育相談室	豊岡こども家庭センター	社会福祉課	高年介護課
性別	男性	493	28.0%	39.4%	18.5%	42.4%	35.5%	24.7%
	女性	559	19.7%	42.6%	19.3%	46.0%	31.7%	21.5%
	その他	1						
	合計	1,053	23.6%	41.0%	18.9%	44.3%	33.4%	23.0%
年齢別	20代	108	20.4%	38.0%	12.0%	38.9%	28.7%	16.7%
	30代	136	13.2%	36.0%	13.2%	41.9%	24.3%	8.1%
	40代	162	23.5%	48.8%	20.4%	58.6%	37.0%	15.4%
	50代	204	25.5%	40.2%	16.2%	47.1%	28.9%	28.4%
	60代	242	26.9%	41.7%	24.0%	47.1%	37.6%	30.6%
	70歳以上	202	26.2%	40.1%	21.8%	31.2%	38.6%	28.2%
	合計	1,054	23.5%	41.1%	18.9%	44.3%	33.4%	23.1%
		有効回答数	地域包括支援センター	隣保館	常設相談所 法務局	社会福祉協議会	労働基準監督署	
性別	男性	493	24.9%	8.9%	15.2%	45.8%	73.0%	
	女性	559	28.1%	5.0%	8.4%	46.0%	65.5%	
	その他	1						
	合計	1,053	26.6%	6.8%	11.6%	45.9%	68.9%	
年齢別	20代	108	16.7%	4.6%	4.6%	31.5%	64.8%	
	30代	136	11.8%	2.2%	1.5%	24.3%	59.6%	
	40代	162	22.8%	7.4%	9.3%	37.0%	79.0%	
	50代	204	32.4%	7.8%	8.8%	47.5%	73.0%	
	60代	242	31.0%	7.0%	16.9%	58.3%	74.4%	
	70歳以上	202	33.7%	9.4%	19.8%	58.4%	58.4%	
	合計	1,054	26.6%	6.8%	11.5%	45.8%	68.9%	

[問4] あなたは、現在の豊岡市は、どのくらい「人権」が尊重されている社会であると思いますか。理想の社会を100とした場合に、何%くらいだと思いますか。

「人権」が尊重されている理想の社会を100とし、現在の豊岡市の状態を尋ねたところ、「50～59%」が最も高く、次いで「70～79%」となっています。

性別に平均値をみると、男性は55.7%、女性は53.2%となっています。

年齢別に平均値をみると、30代が51.7%と最も低く、年齢が上がるほど高くなり、70歳以上は58.0%で最も高くなっています。

居住地区（中学校区）別に平均値をみると、城崎中学校区が58.2%、日高東中学校区が57.6%と高く、日高西中学校区が52.3%、但東中学校区が52.9%と低くなっています。

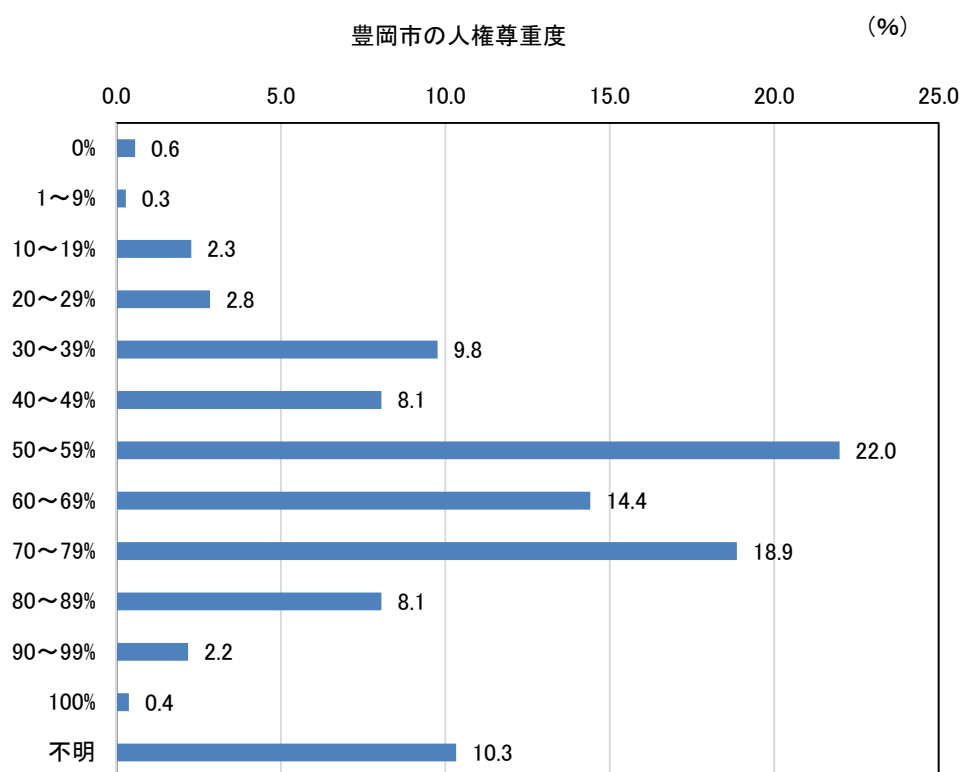


表 豊岡市の人権尊重度

		有効回答数	平均値
合 計		944	54.4%
性 別	男性	460	55.7%
	女性	484	53.2%
	その他	1	
年 齢 別	20代	106	53.7%
	30代	129	51.7%
	40代	150	52.3%
	50代	183	54.7%
	60代	215	55.0%
	70歳以上	162	58.0%
居 住 地 区 中 学 校 区 別	豊岡北中学校	212	52.9%
	豊岡南中学校	245	54.1%
	港中学校	24	55.6%
	城崎中学校	37	58.2%
	竹野中(森本中)	57	54.0%
	日高東中学校	116	57.6%
	日高西中学校	61	52.3%
	出石中学校	117	55.3%
	但東中学校	58	52.9%

[問 5] あなたは、市が、いま以上に取り組むべき人権問題は何だと思えますか。

(あてはまるもの、すべてに○)

市が、いま以上に取り組むべき人権問題をみると、「高齢者に関する問題」(54.7%)、「子どもに関する問題」(50.9%)、「障がいのある人に関する問題」(43.0%)が上位を占め、「同和問題」(6.8%)、「外国人に関する問題」(7.4%)、「性同一性障がい者に関する問題」(6.9%)については1割未満となっています。

性別にみると、「女性に関する問題」は女性(28.8%)が男性(19.9%)より8.9%高くなっています。

年齢別にみると、「女性に関する問題」は30代の36.8%に対して、70歳以上は13.4%と差が大きく、「働く人の権利に関する問題」は20代の55.6%に対して、70歳以上は24.3%と差が大きくなっています。他方、「高齢者に関する問題」は、70歳以上の61.4%に対して、30代は39.0%と差が大きくなっています。

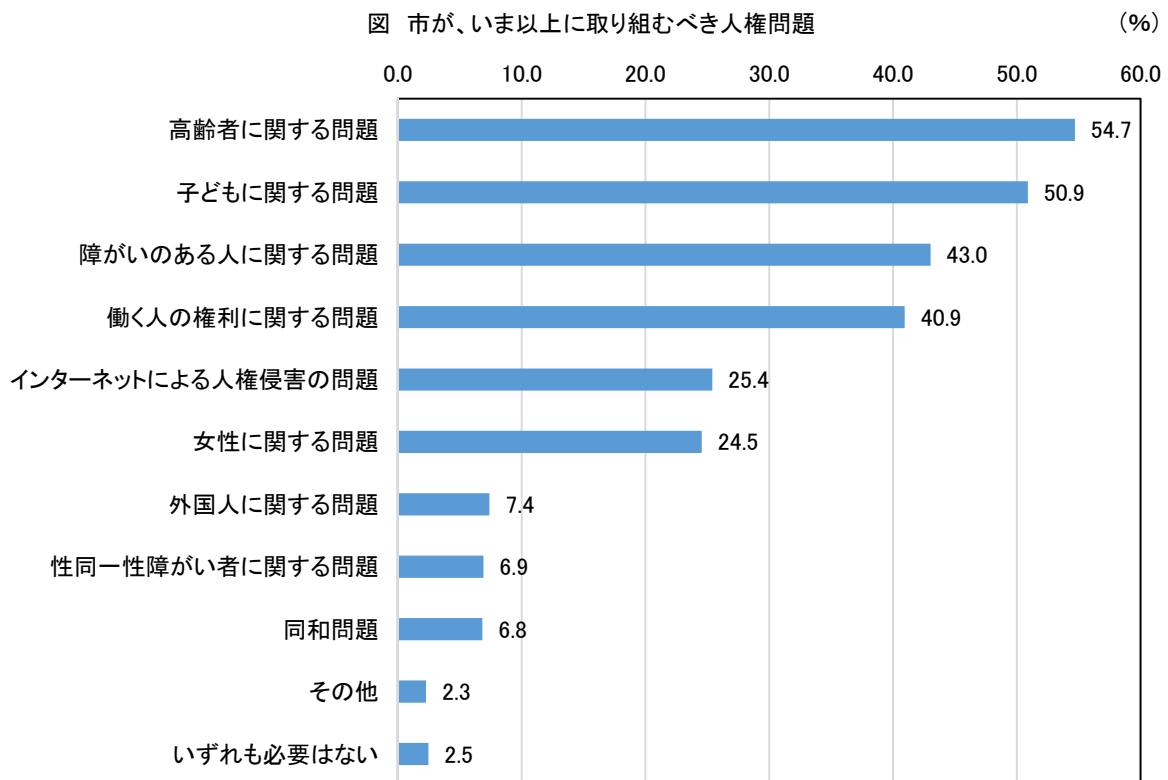


表 市がいま以上に取組むべき人権問題

		有効回答数	女性に関する問題	子どもに関する問題	高齢者に関する問題	障がいのある人に関する問題	同和問題	外国人に関する問題	インターネットによる人権侵害の問題
性別	男性	493	19.9%	49.5%	51.7%	45.4%	8.3%	7.9%	28.2%
	女性	559	28.8%	52.2%	57.2%	41.1%	5.5%	7.0%	23.1%
	その他	1							
	合計	1,053	24.6%	50.9%	54.6%	43.1%	6.8%	7.4%	25.5%
年齢別	20代	108	25.0%	51.9%	39.8%	38.0%	3.7%	6.5%	19.4%
	30代	136	36.8%	60.3%	39.0%	38.2%	4.4%	11.8%	23.5%
	40代	162	22.8%	52.5%	53.1%	40.1%	4.9%	4.9%	30.2%
	50代	204	27.5%	49.0%	56.4%	47.5%	8.3%	9.8%	32.4%
	60代	242	25.6%	51.7%	64.0%	45.9%	8.3%	8.3%	27.7%
	70歳以上	202	13.4%	44.1%	61.4%	43.1%	8.4%	3.5%	16.3%
	合計	1,054	24.6%	50.9%	54.6%	43.0%	6.8%	7.4%	25.4%
		有効回答数	性同一性障がい者に関する問題	働く人の権利に関する問題	その他	いずれも必要はない			
性別	男性	493	6.3%	42.0%	2.8%	4.1%			
	女性	559	7.3%	40.1%	1.8%	1.1%			
	その他	1							
	合計	1,053	6.8%	41.0%	2.3%	2.5%			
年齢別	20代	108	10.2%	55.6%	0.0%	3.7%			
	30代	136	11.0%	43.4%	2.2%	2.2%			
	40代	162	4.3%	37.7%	4.3%	5.6%			
	50代	204	9.3%	49.5%	2.5%	1.5%			
	60代	242	5.8%	42.1%	1.2%	0.8%			
	70歳以上	202	3.5%	24.3%	3.0%	2.5%			
	合計	1,054	6.9%	41.0%	2.3%	2.5%			

[問 6] あなたは、次のことがらについて、どの程度問題があると思いますか。

(AからIの項目ごとに、それぞれ1から5のいずれかに○)

AからIの項目は、全て人権侵害につながる内容となっており、「問題なし」と「どちらかといえば問題なし」の比率が高いほど、人権意識が低いといえます。

人権意識が低い結果となった項目は、「結婚するとき、相手の身元調査を行うこと」(50.6%)、「子どものしつけのためには、ときには体罰も必要だと考えること」(43.1%)、「ニートやひきこもりの原因は、本人の責任が大きいと考えること」(23.5%)です。

一方、人権意識が高い結果となった項目は、「親の世話や介護は、主に女性の役割だと考えること」(4.9%)、「犯罪被害者やその家族の氏名などを、本人の了解なしに報道すること」(6.0%)です。

「ヘイトスピーチも、表現の自由であると考えること」は、「わからない」が29.5%と高い結果となっています。

人権意識が低い結果となった項目と「わからない」の比率が高い項目について、積極的に人権教育・人権啓発を進めていく必要があります。

「結婚するとき、相手の身元調査を行うこと」

年齢別にみると、「問題なし」と「どちらかといえば問題なし」の合計は、50代以上が5割を超え、高年齢層に抵抗がない人が多い結果となっています。

「ニートやひきこもりの原因は、本人の責任が大きいと考えること」

性別にみると、「問題なし」と「どちらかといえば問題なし」の合計は、男性(29.7%)が女性(18.1%)を11.6%上回り、女性より男性の方が、原因を自己責任と考えている結果となっています。

「子どものしつけのためには、ときには体罰も必要だと考えること」

性別にみると、「問題なし」と「どちらかといえば問題なし」の合計は、男性が52.0%と高く、女性(35.6%)を16.4%上回り、男性の2人に1人がしつけのための体罰を容認している結果となっています。

「親の世話や介護は、主に女性の役割だと考えること」

人権意識が高い結果となっていますが、性別にみると、「問題なし」と「どちらかといえば問題なし」の合計は、男性(7.7%)が女性(2.5%)を5.2%上回り、女性より男性の方が、親の世話や介護は女性がするものだという意識が強い結果となっています。

図 人権意識

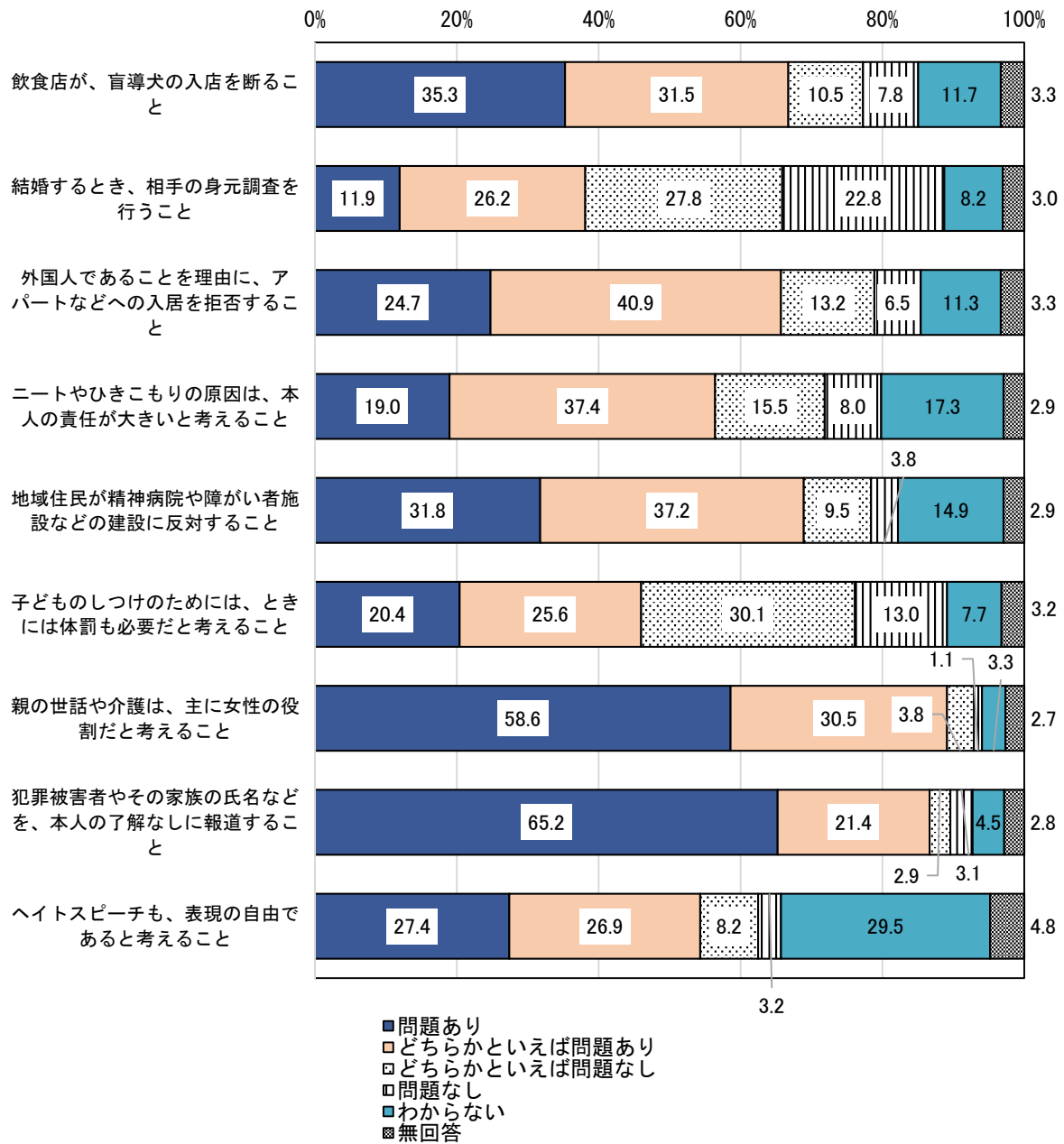


表 性別 人権意識

		有効回答数	問題あり	どちらかといえ ば問題あり	どちらかといえ ば問題なし	問題なし	わからない	無回答
A) 飲食店が、盲導犬の入店を断ること	男性	493	35.1%	34.3%	9.7%	9.1%	9.1%	2.6%
	女性	559	35.4%	29.0%	11.3%	6.6%	13.8%	3.9%
	その他	1						
	合計	1,053	35.3%	31.4%	10.5%	7.8%	11.6%	3.3%
B) 結婚するとき、相手の身元調査を行うこと	男性	493	14.2%	25.8%	26.8%	25.6%	5.1%	2.6%
	女性	559	9.8%	26.7%	28.6%	20.6%	10.9%	3.4%
	その他	1						
	合計	1,053	12.0%	26.2%	27.7%	22.9%	8.2%	3.0%
C) 外国人であることを理由に、アパートなどへの入居を拒否すること	男性	493	27.0%	40.2%	12.2%	7.7%	9.9%	3.0%
	女性	559	22.7%	41.9%	14.0%	5.5%	12.3%	3.6%
	その他	1						
	合計	1,053	24.8%	41.0%	13.1%	6.6%	11.2%	3.3%
D) ニートやひきこもりの原因は、本人の責任が大きいと考えること	男性	493	16.2%	40.0%	18.7%	11.0%	12.0%	2.2%
	女性	559	21.3%	35.4%	12.7%	5.4%	21.6%	3.6%
	その他	1						
	合計	1,053	19.0%	37.5%	15.5%	8.0%	17.1%	2.9%
E) 地域住民が精神病院や障がい者施設などの建設に反対すること	男性	493	34.7%	38.7%	9.3%	4.7%	10.3%	2.2%
	女性	559	29.2%	36.0%	9.7%	3.0%	18.6%	3.6%
	その他	1						
	合計	1,053	31.8%	37.2%	9.5%	3.8%	14.7%	2.9%
F) 子どものしつけのためには、ときには体罰も必要だと考えること	男性	493	15.0%	25.8%	33.3%	18.7%	4.5%	2.8%
	女性	559	25.0%	25.6%	27.5%	8.1%	10.2%	3.6%
	その他	1						
	合計	1,053	20.4%	25.6%	30.2%	13.0%	7.5%	3.2%
G) 親の世話や介護は、主に女性の役割だと考えること	男性	493	48.9%	37.3%	6.3%	1.4%	4.1%	2.0%
	女性	559	67.3%	24.7%	1.6%	0.9%	2.3%	3.2%
	その他	1						
	合計	1,053	58.6%	30.6%	3.8%	1.1%	3.2%	2.7%
H) 犯罪被害者やその家族の氏名などを、本人の了解なしに報道すること	男性	493	63.7%	23.5%	3.9%	3.9%	2.8%	2.2%
	女性	559	66.5%	19.7%	2.1%	2.5%	5.7%	3.4%
	その他	1						
	合計	1,053	65.2%	21.5%	2.9%	3.1%	4.4%	2.8%
I) ヘイトスピーチも、表現の自由であると考えること	男性	493	30.6%	31.2%	9.7%	4.3%	21.3%	2.8%
	女性	559	24.3%	23.3%	6.8%	2.3%	36.7%	6.6%
	その他	1						
	合計	1,053	27.4%	27.0%	8.2%	3.2%	29.4%	4.8%

表 年齢別 人権意識 A～E

		有効回答数	問題あり	どちらかといえ ば問題あり	どちらかといえ ば問題なし	問題なし	わからない	無回答
A) 飲食店が、盲導犬 の入店を断ること	20代	108	35.2%	35.2%	8.3%	12.0%	8.3%	0.9%
	30代	136	40.4%	33.8%	9.6%	3.7%	10.3%	2.2%
	40代	162	46.3%	30.2%	7.4%	6.2%	9.3%	0.6%
	50代	204	41.7%	28.9%	9.3%	8.8%	8.3%	2.9%
	60代	242	27.3%	36.0%	15.3%	6.6%	12.8%	2.1%
	70歳以上	202	26.2%	26.2%	10.4%	9.9%	17.8%	9.4%
	合計	1,054	35.3%	31.5%	10.5%	7.8%	11.6%	3.3%
B) 結婚するとき、相 手の身元調査を行うこ と	20代	108	17.6%	25.0%	27.8%	17.6%	11.1%	0.9%
	30代	136	12.5%	36.8%	22.8%	19.9%	5.9%	2.2%
	40代	162	13.0%	36.4%	22.2%	17.3%	10.5%	0.6%
	50代	204	16.2%	21.6%	26.0%	26.5%	6.4%	3.4%
	60代	242	7.4%	22.7%	36.8%	22.3%	8.3%	2.5%
	70歳以上	202	8.9%	20.3%	26.7%	29.2%	8.4%	6.4%
	合計	1,054	12.0%	26.2%	27.8%	22.9%	8.3%	2.9%
C) 外国人であることを 理由に、アパートな どへの入居を拒否する こと	20代	108	34.3%	39.8%	9.3%	5.6%	10.2%	0.9%
	30代	136	32.4%	41.9%	9.6%	6.6%	7.4%	2.2%
	40代	162	24.7%	50.0%	9.9%	6.2%	9.3%	0.0%
	50代	204	24.0%	42.2%	13.7%	7.8%	8.8%	3.4%
	60代	242	21.1%	41.7%	15.3%	7.9%	12.0%	2.1%
	70歳以上	202	19.8%	31.7%	17.3%	4.5%	17.8%	8.9%
	合計	1,054	24.8%	41.0%	13.2%	6.5%	11.3%	3.2%
D) ニートやひきこも りの原因は、本人の責 任が大きいと考えるこ と	20代	108	16.7%	38.0%	14.8%	13.9%	15.7%	0.9%
	30代	136	21.3%	36.0%	18.4%	12.5%	9.6%	2.2%
	40代	162	17.9%	41.4%	14.2%	8.0%	17.9%	0.6%
	50代	204	24.5%	33.3%	15.7%	6.9%	15.7%	3.9%
	60代	242	19.4%	40.1%	15.3%	4.5%	19.0%	1.7%
	70歳以上	202	13.4%	36.1%	14.9%	6.9%	22.3%	6.4%
	合計	1,054	19.0%	37.5%	15.5%	8.0%	17.3%	2.8%
E) 地域住民が精神病 院や障がい者施設など の建設に反対すること	20代	108	26.9%	41.7%	10.2%	1.9%	18.5%	0.9%
	30代	136	33.8%	32.4%	8.8%	5.9%	16.9%	2.2%
	40代	162	28.4%	43.2%	8.0%	2.5%	17.9%	0.0%
	50代	204	33.8%	39.7%	8.8%	2.5%	11.3%	3.9%
	60代	242	35.1%	35.5%	9.9%	3.3%	14.0%	2.1%
	70歳以上	202	29.7%	32.7%	10.9%	6.4%	13.9%	6.4%
	合計	1,054	31.8%	37.2%	9.5%	3.8%	14.9%	2.8%

表 年齢別 人権意識 F~I

		有効回答数	問題あり	どちらかといえ ば問題あり	どちらかといえ ば問題なし	問題なし	わからない	無回答
F) 子どものしつけの ためには、ときには体 罰も必要だと考えるこ と	20代	108	23.1%	30.6%	27.8%	9.3%	8.3%	0.9%
	30代	136	27.9%	24.3%	24.3%	14.7%	5.9%	2.9%
	40代	162	24.1%	22.2%	29.6%	15.4%	8.6%	0.0%
	50代	204	13.2%	29.4%	32.8%	13.2%	7.4%	3.9%
	60代	242	22.7%	22.3%	34.3%	11.2%	6.6%	2.9%
	70歳以上	202	15.3%	26.7%	28.2%	13.9%	9.4%	6.4%
	合計	1,054	20.4%	25.6%	30.2%	13.0%	7.7%	3.1%
G) 親の世話や介護 は、主に女性の役割だ と考えること	20代	108	63.0%	30.6%	0.9%	1.9%	2.8%	0.9%
	30代	136	65.4%	25.0%	2.9%	0.7%	3.7%	2.2%
	40代	162	63.0%	30.9%	2.5%	0.0%	3.7%	0.0%
	50代	204	58.3%	31.4%	2.9%	1.0%	2.9%	3.4%
	60代	242	62.0%	30.2%	3.7%	0.8%	1.2%	2.1%
	70歳以上	202	44.6%	33.7%	7.4%	2.5%	5.9%	5.9%
	合計	1,054	58.6%	30.6%	3.7%	1.1%	3.3%	2.7%
H) 犯罪被害者やその 家族の氏名などを、本 人の了解なしに報道す ること	20代	108	66.7%	22.2%	1.9%	5.6%	2.8%	0.9%
	30代	136	72.1%	16.9%	2.2%	3.7%	2.2%	2.9%
	40代	162	71.6%	18.5%	3.1%	4.9%	1.9%	0.0%
	50代	204	67.2%	20.6%	2.9%	2.0%	2.9%	4.4%
	60代	242	64.9%	24.0%	2.5%	2.1%	5.0%	1.7%
	70歳以上	202	53.5%	24.3%	4.5%	2.5%	9.4%	5.9%
	合計	1,054	65.3%	21.4%	2.9%	3.1%	4.4%	2.8%
I) ヘイトスピーチ も、表現の自由である と考えること	20代	108	19.4%	29.6%	9.3%	7.4%	31.5%	2.8%
	30代	136	27.2%	34.6%	4.4%	3.7%	27.9%	2.2%
	40代	162	28.4%	19.1%	7.4%	3.1%	39.5%	2.5%
	50代	204	31.9%	30.4%	7.8%	2.9%	22.5%	4.4%
	60代	242	30.2%	27.7%	10.7%	1.2%	26.0%	4.1%
	70歳以上	202	23.3%	22.3%	7.9%	3.5%	32.7%	10.4%
	合計	1,054	27.4%	26.9%	8.2%	3.2%	29.5%	4.7%